

教育委員会10月報告

令和4年11月1日

木曾岬こども園 運動会 開催

令和4年10月1日(土)に、木曾岬こども園で運動会が開催された。今年度も新型コロナウイルス感染症対策のため、半日での開催となったが、朝の体操、かけっこ、親子競技、年長組のバルーン体操、リレーなど、どのプログラムも笑顔いっぱいの子どもたちの姿が見られ、とても微笑ましい様子であった。



英語検定(準会場)の実施について

令和4年10月2日(日)に木曾岬中学校で英語検定を実施した。木曾岬町では、中学校卒業時に英検3級程度の英語力を習得することを目標に英語教育を進めており、当日は、23名の中学生が準2級から5級の検定に挑戦した。生徒たちは、真剣に英語に取り組む姿が見られた。



木曾岬中学校 体育祭 開催

令和4年10月5日(水)に薄曇りで涼しい絶好のコンディションの中、「笑舞～巻き起こせ木曾岬旋風」のスローガンを掲げ、木曾岬中学校体育祭が開催された。生徒たちは一生懸命に競技し、仲間を応援する姿が見られた。新型コロナウイルス感染症対策のため、午前中で全ての競技を終えたが、生徒たちは仲間とともに競技に臨み、大変満足そうな表情であった。また、保護者の観覧については一世帯2名までとすることで密を防ぐ手立てを講じるなど、保護者の皆様にも感染防止対策に協力いただき、スムーズに行事の運営ができた。



木曾岬子ども未来塾の自然体験活動「きそさき星空観察会」開催

令和4年10月5日(水)に「きそさき星空観察会」を開催した。この観察会は、子どもたちに天体に興味を持ってもらおうと元木曾岬小学校長の小森和彦さんら天体愛好家を講師に迎え、小学校校庭で毎年実施し、参加した49名の親子は望遠鏡から見えるはるか彼方の惑星を熱心に観察していた。また90分で地球を1周する国際宇宙ステーションを肉眼で観測すると「見えた!」と歓声があがり、参加者はとても有意義な時間を過ごすことができた。



令和4年第7回教育委員会(定例会)開催

令和4年10月7日(金) 教育委員会定例会を役場4階会議室で開催した。会議に先立って、令和4年10月1日より再任された大橋洋平教育委員に、町長から辞令が交付された。

定例会の概要は、以下の通り。

<協議事項>

- 令和4年度全国学力・学習状況調査結果をふまえた学力向上の取組について

<報告事項>

- ・「夢に向かってがんばる木曾岬っ子応援キャンペーン」の取り組みについて
- ・英語検定(準会場)の実施について
- ・木曾岬町戦没者追悼式(11月13日)への中学生の参加について
- ・いじめを許さない学校をめざした「ピンクシャツWEEK」の実施について
- ・教育委員会実施事業記録について

<その他>

- ・教育委員会によるこども園訪問について



木曾岬小学校 運動会 開催

令和4年10月8日(土)に、木曾岬小学校で運動会が開催された。今年の運動会は、暑さ対策のため開催時期を例年より少し遅らせるとともに、感染症拡大防止の観点から規模を縮小し、半日で実施することとした。子どもたちは感染症対策を講じたうえで、毎日練習に取り組み、運動会当日は一つ一つの演技や競技に全力で臨み、終わった後の達成感をみんなで喜び合う姿が見られた。

また、保護者の観覧については一世帯2名までとすることで密を防ぐ手立てを講じるなど、保護者の皆様にも感染防止対策に協力いただき、スムーズに行事の運営ができた。



また、今年初めての取り組みとして、2年生から4年生までの児童が合同で、木曾岬音頭・小唄の踊りを披露しました。この取り組み、町の伝統文化の継承をねらいとして、毎年こども園、小学校、中学校で行われてきましたが、過去2年間は新型コロナの影響により中止を余儀なくされました。今年は、木曾岬音頭小唄保存会の皆さんに、2～4年生の児童に踊りの指導をいただき、運動会当日、元気いっぱいに踊ることができました。



第59回町民体育祭 ⇒ 中止

令和4年10月16日(日)に予定していた「第59回町民体育祭」は、新型コロナウイルス感染防止のため前年度及び前々年度に引き続き中止した。

木曾岬小学校 修学旅行実施

令和4年10月26日(水)～27日(木) 6年生の修学旅行が実施された。今年度の修学旅行も、新型コロナウイルス感染症の影響で、目的地を京都方面から奈良県及び県内の鳥羽・志摩方面に変え、事前に健康観察を行い十分対策を行いながら実施した。1日目は午前中に法隆寺や奈良公園、東大寺を見学し、鳥羽市内で宿泊した。2日目は、海の博物館と志摩スペイン村で、体験や見学、買い物を楽しんだ。計画通りの2日間の行程をこなすことができ、無事に帰校することができた。子どもたちにとって小学校生活の最高の思い出となった。



第3回三重県市町等教育長会議【北勢地区】に出席

令和4年10月20日(木)、三重県四日市庁舎6階大会議室にて、「第3回三重県市町等教育長会議【北勢地区】」が開催された。この会議は、三重県教育委員会が年間4回開催し、10月の第3回会議では、各市町の教育長に加えて教育委員の皆さんにも出席いただき、教育委員の立場から様々な教育課題について協議いただく機会としている。町教育委員会からは1名の教育委員にご参加いただき、今後の部活動のあり方や学力向上の取組みについて発言いただくとともに、他市町の取り組みや教育課題について共有いただいた。

「三重の教育談義」開催

令和4年10月28日(金)、三重県男女共同参画センターで「三重の教育談義」が開催された。この会は、三重県教育委員会が主催する毎年恒例の教育行事で、県内の教育関係者が共通の課題意識のもとに、子どもたちの目線に立った教育の実践と学校づくりを進めていくために実施している。

今年度も、前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、会場への入場人数を制限して実施された。教育功労者表彰に続き、「今、求められる人材の育成と組織づくり」という演題で、JAXA 宇宙科学研究所教授の津田 雄一氏の講演を講師に招き、オンラインにて聴講した。町教育委員会からは1名の教育委員が参加し、熱心に聴講いただいた。

